青森県むつ下北地区

# 普及の取組資料

## 1　「5on5 交流ゲーム」

主に下級生が試合を楽しむ機会として、独自ルールによる「5on5交流ゲーム」を毎大会行う。出場機会が少ない選手や人数が少ないチーム、また男女混合のチームなどの選手が試合を楽しむ機会として、地区内に浸透している。

★「大会に来た選手全員にバスケを楽しむ機会を！」（令和7年度は、年間4回開催）





## 2　６年生交流ゲーム「マサカリジャム」

毎年１月下旬に開催される「金澤杯争奪バスケットボール祭」において、6年生による交流イベントを行う。バスケを楽しみたい6年生が集まり、チーム分けや選手交代なども自分たちで話合い、バスケットボールを楽しむ機会としている。勝敗よりも、仲間作り、コミュニケーション力の育成、U15カテゴリーへの意欲付けとして実施している。

＊小学校時代に「マサカリジャム」を楽しんだ高校生がボランティアスタッフとして協力するなど、バスケットボールの多様な関わりを生み出す機会となっている。


